

病害虫発生予察情報

8月月報

平成19年9月19日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2007年 8月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	33.3	2.6	24.5	2.7	28.8	2.6	0	0	90.7	204
中旬	34.5	4.0	25.2	2.2	29.3	3.0	4	7	86.8	184
下旬	31.6	1.4	23.3	0.6	26.9	0.9	31	46	54.4	99
平均	33.1	2.7	24.3	1.5	28.3	2.1				
合計							35	19	231.9	158

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・中旬は平年に比べかなり高く、下旬は高かった。

降 水 量：上・中・下旬とも少なかった。

日照時間：上・中旬は平年に比べかなり多く、下旬は平年並みであった。

<天候概況>

上旬：太平洋高気圧に覆われ晴れの日が多かった。

中旬：太平洋高気圧に覆われおおむね晴れの日が多かった。

下旬：21から22日および25から27日は太平洋高気圧に覆われ晴れたが、他の日は曇りや雨の天気となった。

2 作物生育概況

(1)イネ

概ね8月20日前後に出穂期を迎えた。生育はほぼ平年並みで順調である。

(2)サツマイモ

生育は概ね順調である。

(3)野 菜 類

果菜類：抑制トマトは遮光など高温対策を行わなかった場合で、着果不良や生育不良がみられた。ナスは概ね順調であるが、一部で乾燥の影響から株の弱りや下物果の増加がみられた。

促成イチゴの育苗では高温の影響で、苗の生育が劣る傾向であった。

葉根菜類：施設のコマツナは高温の影響により株の太りが劣り、収量の減少がみられた。キャベツやブロッコリーは定植期が高温・乾燥状態にあたり、一部で苗の枯れ上がりや活着不良がみられた。

根菜類：ニンジン is 全体的に高温・乾燥の影響で発芽不良のところが多かった。一部の生産者は播き直しをするなどの対応をとった。

イモ類：サトイモは乾燥の影響で葉が枯れ上がるなど、生育が劣るものが多く、今後、収量

や品質の低下が懸念される。

(4)果樹：農総研果樹圃場(灰色低地土)における主要生品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。

ブドウ：‘高尾’収穫始 8月28日(+1日)

‘藤稔’収穫始 8月28日(-8日)

ナシ：灰色低地土圃場におけるナシ主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。幸水では、やや果肉先熟の傾向が見られた。

‘幸水’収穫始 8月13日(+2日)，収穫終 9月3日(-4日)

‘稲城’収穫始 8月27日(+1日)，収穫終 9月14日(+5日)

‘秀玉’収穫始 8月31日(+2日)，収穫終 9月14日(+7日)

(5)茶樹

酷暑、乾燥のため芽の伸びは若干悪かったが、その他はほぼ平年並みであった。

3 病害虫の発生概況

(1)イネの病害虫

いもち病	< やや少 >	葉いもちの発生拡大は認められなかったが、山間ではやや発生が認められた。
紋枯病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ニカメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。
イネツトムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	< 並 >	発生は平年並であった。
セジロウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2)果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

ニセナシサビダニ < 少 > 発生は少なかった。

ハダニ類 < 少 > 発生は少なかった。

果樹共通

カメムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

(3)茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 少 > 発生は少なかった。

チャノコカクモンハマキ < やや少 > 発生はやや少なかった。

チャハマキ < 少 > 発生は少なかった。

チャノホソガ < やや少 > 発生はやや少なかった。

(4)野菜の病害虫

トマト

ハモグリバエ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ナス		
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
エダマメ		
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ダイズサヤムシガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ピーマン		
タバコガ類	< 並 >	発生は平年並であった。
キャベツ		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。
コマツナ		
萎黄病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ダイコン		
キスジノミハムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。
サトイモ		
ワタアブラムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カブラヤガ	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5)花きの病害虫

キク

ミカンキイロアザミウマ < やや少 > 発生はやや少なかった。

シクラメン

チャノホコリダニ < 少 > 発生は少なかった。

アザミウマ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

(6) 植木の病害虫

特記事項なし

(7) 島しょの病害虫

三宅島:アズマネザサでタケクロホソバの発生が多かった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	8月10日	9月6日	0	0
大田市場	8月10日	9月6日	0	0
板橋市場	8月7日	9月6日	0	0
淀橋市場	8月7日	9月6日	0	0
青梅青果市場	8月9日	9月10日	0	0
昭島青果市場	8月9日	9月10日	0	0
八王子北野市場	8月9日	9月10日	0	0
多摩ニュータウン市場	8月9日	9月10日	0	0
国立市場	8月9日	9月10日	0	0
東久留米市場	8月7日	9月4日	0	0
備考	淀橋,大田市場および国立市場でミスジミバエ各1頭採集			

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報,発生状況,防除方法
などをお知らせしています。